

2022年8月8日

## 新型コロナウイルス院内クラスターの発生について

オミクロン株の変異や人流の増加、ワクチンの効果の低下などにより、6月末より新型コロナウイルス感染症が急速に拡大し、現在の感染拡大は第7波として認識されています。

8月8日現在、当院の職員4名、入院患者様14名の感染が確認されました（発熱や咳の症状を認めますが、現在のところ重症例は認めておりません）。この結果から誠に残念ですが院内クラスターが発生したと考えております。

相模原保健所と連絡を取り合い、関係者のスクリーニング検査を実施しております。今後も相模原保健所の指示を受け適切に対応してまいります。

当院では、院内感染を防止するため職員一同厳格な規律のもとで過ごしておりました。約2年の間、院内感染発症例無く抑えこんできましたが、第7波の急速な感染拡大に抗することが困難となりました。患者様およびご家族の皆様には大変ご迷惑とご心配をおかけしてしまい申し訳ございません。

今後については、感染された患者様の治療、および一層の感染防止に努め患者様が安心して診療できる医療体制を構築してまいりたいと思います。

森下記念病院  
病 院 長